

ペルー日系人協会

「ペルーにおける

日系社会の歴史」

本年で、日秘国交樹立から150周年を迎えます。1899年、移民船第1船の佐倉丸で790人の最初の移民者がペルーのカヤオ港に降り立ちました。それから124年、ペルーの日系人は今や10万人を超え、世界で3番目の規模を誇っています。その日系社会の存在は、今では日本とペルーとの交流においても重要な役割を果たしています。今日に至るまで、日系移民とその子孫は如何にしてペルー社会に溶け込んでこられたのか。また、様々な苦難をどのように乗り越えられてきたのか、そして現代において日系社会が果たしている役割は何か。ペルーにおける日系社会の歴史を振り返ります。

2023 **10.20**
FRIDAY

開場 18:00
時間 18:30-20:00

参加費無料

定員30名
(先着順)

会場 独立行政法人国際交流基金 ホールさくら

日本語・スペイン語(逐次通訳付き)

参加
お申込
方法

事前にウェブページからお申し込みください。(https://ez-entry.dx-mice.jp/jpf/entry/) お申込締切：2023年10月19日(木) 17時
お申し込みは先着順とさせていただきます。定員に達し次第、受付を終了します。





ペルー日系人協会会長 フアン・カルロス・ナカソネ・オオシロ氏

1964年リマ生まれ。沖縄県本部町にルーツを持つ。日秘劇場 (Teatro Peruano Japonés) の理事や日秘百周年記念病院の副理事等を歴任し、2023年にペルー日系人協会会長に就任した(現職)。2018年にはパンアメリカン日系協会の幹事も務める。

ペルー日系人協会

1917年設立。日ペルー国交樹立から150周年、そして日本人のペルー移住開始から124年、その中において10万人を超えるペルー日系人コミュニティを支え、日本文化の普及に尽力。戦後、日秘文化会館を中心に日本語教育を促進し、今では南米における日本語教育のハブ的存在となっている。同館では、日本語講座や日本文化講座を開講する他、館内の美術館では日系人移民の歴史の常設展示も行っている。

初の移民船佐倉丸到着(1899年4月3日)を記念する日秘友好月間(毎年4月)や、日本文化週間(例年11月)などにおいて、展覧会、各種講演会、イベントを開催するなど、総合的な日本文化発信拠点として長年にわたり日秘文化交流と親善に貢献している。

日本の古典文学の翻訳出版、あるいは中南米各国の日系人対話などを企画するなど、日本研究、国際対話の分野でも中心的存在です。さらに、日秘文化会館内の総合診療所や日系人移民100周年を記念して開設された日秘百周年記念病院が市民から歓迎されるなど、医療分野にまで活動の幅を広げている。



©APJ



©APJ



©APJ

国際交流基金 (JF)

独立行政法人国際交流基金(The Japan Foundation、JF)は世界の全地域において、総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関です。JFは、「文化」と「言語」と「対話」を通じて日本と世界をつなぐ場をつくり、人々の間に共感や信頼、好意をはぐんでいきます。

国際交流基金賞とは

国際交流基金賞は国際交流基金設立の翌年である1973(昭和48)年に始まり、2023年度で50回目を迎えます。本賞では、学術、芸術、その他の文化活動を通じて、国際相互理解の増進や国際友好親善の促進に特に顕著な貢献があり、引き続き活動が期待される個人または団体を顕彰しています。

国際交流基金賞 50周年記念・歴代受賞者のメッセージ

特設サイトページはこちら

https://www.jpff.go.jp/j/about/award/50th_anniversary/



日本語



English



〒160-0004 東京都新宿区四谷1-6-4
四谷クルーセ1階(「コモレ四谷」内)

お問い合わせ先

国際交流基金賞 受賞記念イベント事務局
(株式会社サンケイ会館内)
TEL : 03-3516-7813 FAX : 03-3516-7812
Email : jpf@sankeiblog.co.jp

参加
お申込
方法

事前にウェブページからお申し込みください。(https://ez-entry.dx-mice.jp/jpf/entry/) お申込締切: 2023年10月19日(木) 17時
お申し込みは先着順とさせていただきます。定員に達し次第、受付を終了します。

